

成寿苑だより



謹賀新年

明けまして
おめでとう
ます



今年も職員が気持ちを込めて作った年賀状を入所者様にお渡ししました！



12月28日(水)、成寿苑リハビリホールで、年末恒例の餅つきが行われ、職員、利用者様が集まり、“よいしょ”の掛け声と共に餅をつく音がホール内に響き渡りました。今回は、利用者様も杵を持って餅つきに参加され、これまで以上に盛大な餅つき会となりました。

新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
社会福祉法人成寿会の設置運営事業所が今年も無事に新しい年を迎えることが出来ました事は、ひとえに利用者様や御家族様、地域の方々からの御支援、御協力を頂いた賜物であると深く感謝致しております。
昨年はリオデジャネイロオリンピックで日本選手の大活躍により国民が歓喜し、世相を表す漢字も「金」と発表されました。全ての利用者様におかれましても人生の金メダルとなるべくサービス提供をこれまで以上に職員一同尽力して参りますので、今後とも御指導、御鞭撻を宜しくお願い申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人成寿会
理事長
医学博士 奥村 俊樹

成寿苑川柳倶楽部

一歩ずつ 寝たきりならず 杖はこぶ 志和
 「んだ」という方言いつも「んだ、んだ」と 味零
 ミニパズル 好きな国から 手がのびる 小力
 教え子に 涙で会って だきついた 槻
 柿眺め、腹が鳴るなり 日暮れ刻 紫翠
 一年の 感謝をこめて 大掃除 福秋子
 携帯の 加工写真で 若返り 桜香
 四年後の 東京五輪 国挙げて 永丘
 山々の 木々も紅から 冬色に 泉 ほんのか
 あんべわりい飲みすぎだびよんはんかくせ 七海



成寿苑各事業所ご案内

〒017-0012
秋田県大館市釈迦内字狼穴79番地
社会福祉法人 成寿会
 □介護老人保健施設 成寿苑
 □成寿苑指定短期入所療養介護事業所 (ショートステイ)
 □成寿苑指定訪問リハビリテーション事業所
 電話：0186-48-4975
 FAX：0186-45-2115
 □成寿苑指定通所リハビリテーション事業所
 電話：0186-48-3336
 □成寿苑指定居宅介護支援事業所
 電話：0186-48-4987
 FAX：0186-45-2116
 □成寿苑指定訪問介護事業所
 電話：0186-57-8781
 FAX：0186-48-2340

〈交通機関〉
 ◎お車
 ・大館市役所前から(10分)
 ・大館駅前(7分)
 ・田代・比内地区(20分)
 ・市立総合病院(15分)
 ・弘前市内(60分)
 ◎バス
 ・二ツ森バス停下車、徒歩で1分
 ◎電車
 ・JR大館駅下車、車で7分
 ・JR白沢駅下車、車で5分



その他の行事・できごと

- 職業体験 (小坂高校)
- 吉田 繁敬先生企業研修 (10/15・11/12)
- 秋田県老健職場交流会 (11/11~12)
- 8mm映画上映会 (絵夢人倶楽部様・11/11)
- 介護予防教室 (花岡公民館 11/28)

お知らせ

～冬期間の面会について～
 成寿苑では、例年、冬期間の面会制限を実施しておりましたが、本年度につきましては、現在の所、通常通りで御面会頂く事にしております。なお、近隣又は利用者様から感染症の症状が見られた場合には期間を定めて面会を制限させて頂く事になりましたので、ご協力をお願い致します。
 尚、体調不良のご家族様は面会をご遠慮いただきますようお願い致します。

編集後記

世界的にも私的にも、波乱と驚きの連続となった2016年も過ぎ、新しい年を迎えて、皆様いかがお過ごしでしょうか。対照的に、この成寿苑だよりは、今回も無事に27号の発行を迎える事ができ、ほっと胸を撫で下ろしている所です。毎度締め切りに追われながらの編集作業になっていますが、これからも、皆様への情報発信源として信頼される「たより」となるように頑張ってお参りますので、また次回の発行をお楽しみに！4月頃を予定しております。(と)

レクリエーション行事報告

10～12月編

10月 紅葉ドライブ

秋の恒例行事となった、紅葉ドライブ。今年度もユニットと通所それぞれで実施されました。

昨秋に、鷹巣まで高速道路が開通した事もあり、通所は北欧の杜～大館能代空港方面へ、ユニットも小坂方面やこれまではなかなか行く事ができなかったきみまち阪方面へと足を伸ばしたグループがありました。

雨が続くとの週間予報が見事にはずれ、好天に恵まれた（寒かったけど・・・）事もあり、みなさん大喜びのドライブ行事となりました。

今度は、春のお花見が楽しみですね！



12月 クリスマス行事

クリスマスシーズンは、成寿苑でも数々のクリスマスに関連した行事が行われました。その中から、ユニットで実施された「クリスマスバイキング」と、通所リハビリテーションの恒例行事、「クリスマス会」の様子をご紹介します。

笑顔いっぱいの利用者の皆様。我々職員も、頑張った甲斐がありました。



何にしようかな。選ぶのに困ってしまいました。



キャッスルホテル様提供による本格的なバイキングです。



みんなで記念撮影。それにしても、周りの奇妙な一団が気になります・・・。



今年もかわいい（怪しい？）パニーガールズが登場です！



♪私の大事な旦那さま～♪ 素敵な歌声でしたよ。



この中に、外国からの謎のゲスト？が居ます。探してみてください。

ボランティアの皆様有難うございます

藤間流藤花会の皆様



この秋から冬にかけても、小・中学生から各種サークルの方々等、多くのボランティアの皆様が来苑し、歌や踊り、和太鼓、手話といった多彩な芸を披露してくださいました。また、利用者様とのふれあいも多く、特に、子供達とのふれあいに皆さん大喜びでした。

また今年も、たくさんのふれあいが有ると良いですね。

北陽中学校 和太鼓



民謡友の会の皆様



釈迦内小学校4年生 よさこい

聴力障害者会・手話サークルの皆様



職員もレベルアップです

12月3日、成寿苑内において、各部門の専門の先生方を招いての職員研修が開催されました。業務の合間を縫っての研修でしたが、専門的な知識を吸収できる貴重な機会となりました。今後の業務やレクリエーション活動等に生かしていけるようにしていきたいです。



- ・順天堂大学 辻川准教授 「感染症予防について」
- ・静岡大学 祝原准教授 「介護予防について」(左)

- ・吉田 繁敬先生 「ヒューマンエラー防止」
- ・静岡大学 杉山教授 「ブローライフ」(右)

医療・介護の広場

認知症ケア～その人らしい生活を尊重する～

- もしも、身近な人が「認知症」になってしまったらどうしますか？
- 「認知症」とは、なんらかの脳の病気や障害により、認知機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態のことをいいます。老化による「物忘れ」は、認知症とは異なり自覚があり、日常生活に支障はありません。
- 「今日が何月何日なのか、今いる場所がどこなのか、自分や人の名前が分からない」「言葉を理解できない」「服を着ることができない」「徘徊」「暴言・暴力」「抑うつ」「幻覚」「妄想」「睡眠障害」・・・などなど、認知症の症状にはさまざまあります。
- ついつい、「早くしてください」「だからさっきも言ったでしょう」などの指示的な言葉づかいを使ったり、「強い口調で話す・怒る」「無視する」などの態度を取ってしまったりしていませんか？
- 認知症ケアの代表的な理念として「パーソン・センタード・ケア」があります。これは、「その人らしさ」「自分らしさ」を重視することで、その人の生活を尊重し、支えていくことをケアの中心とする考え方です。認知症高齢者にはその人独自の世界があることを理解し、その世界の中で安心できるような関わりをしていきましょう。まずは認知症を「認める」こと、「知ること」から始めませんか？